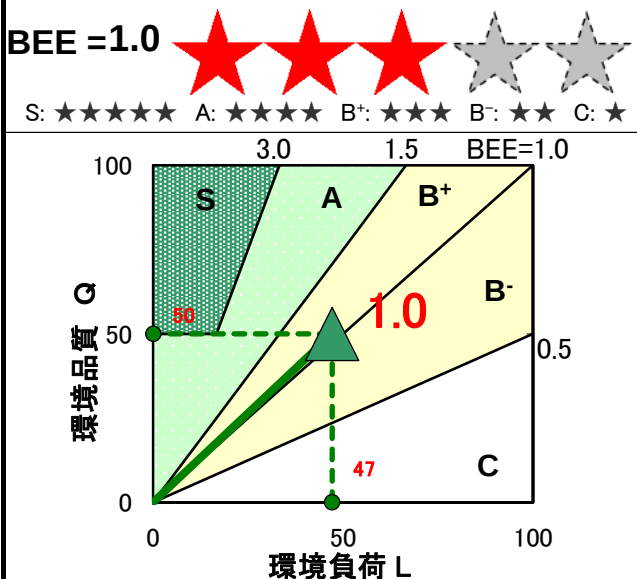
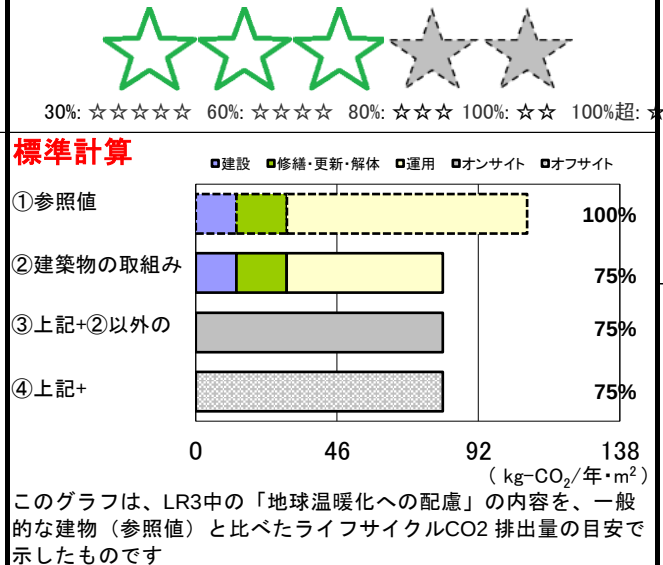


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	武山(5補)教育施設整備設計(教場)	階数	地上4F
建設地	横須賀市御幸浜1689他	構造	RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	1,579 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,346 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年1月 予定	評価の実施日	2024年12月25日
敷地面積	3,398 m ²	作成者	(株)綜企画設計埼玉支店
建築面積	2,223 m ²	確認日	2024年12月25日
延床面積	8,888 m ²	確認者	(株)綜企画設計埼玉支店

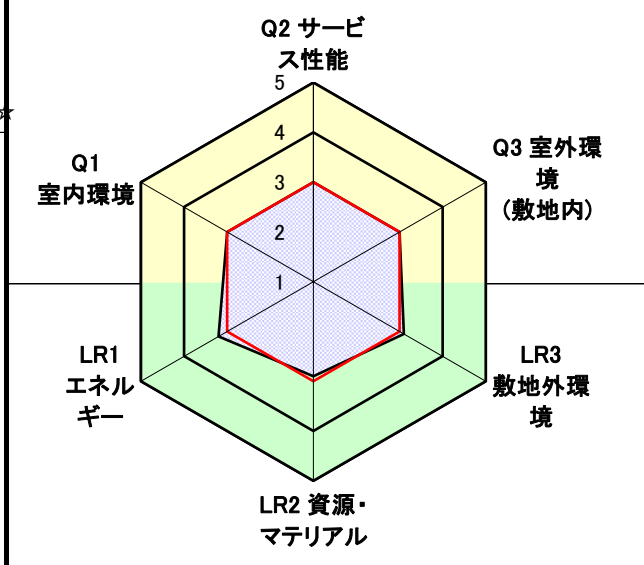
外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

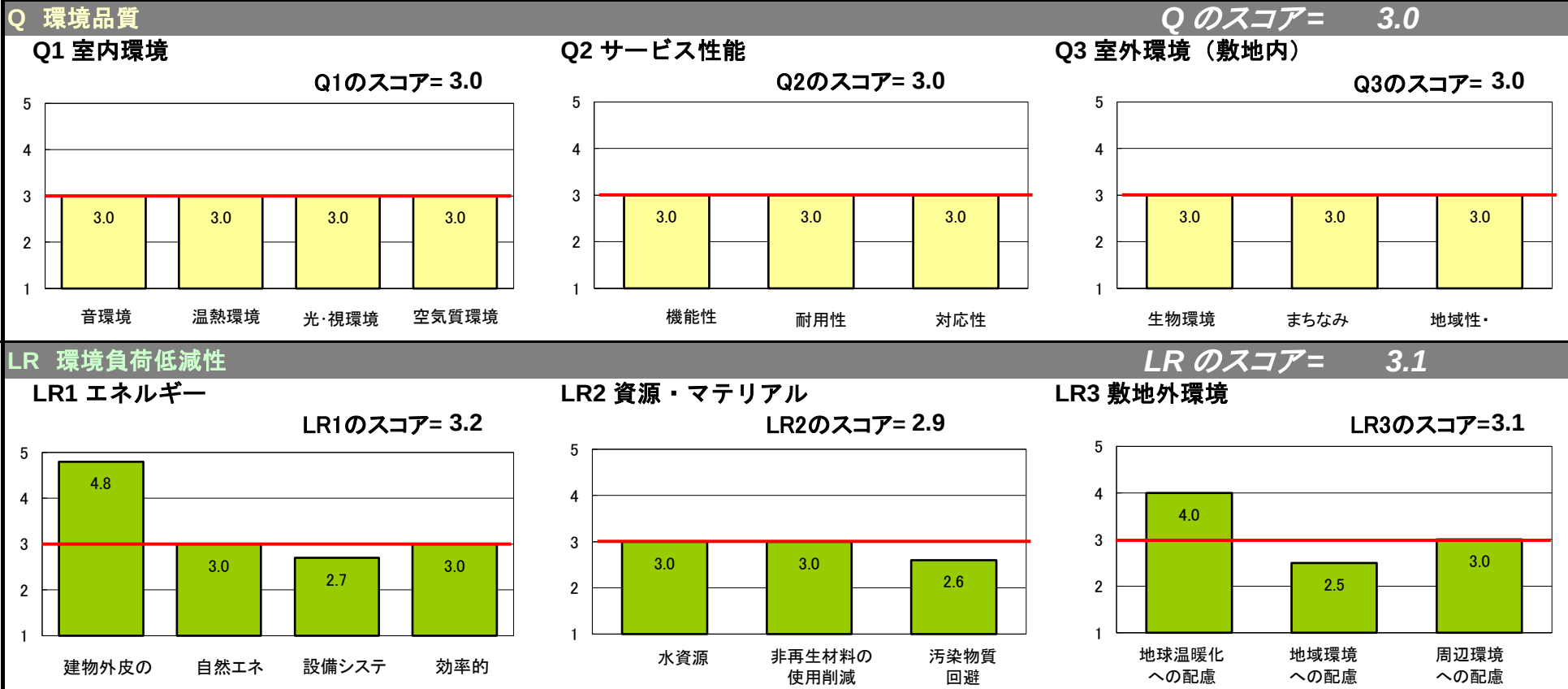
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合		その他
京急横須賀中央駅からバスで10分の、準工業地域の用途地域に、教育施設として教場を有する建物をRC造・地上4Fにて計画した。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
0	0	0
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPI=0.82、 BEI=0.65、LED照明設備を導入している。	0	ライフサイクルCO ₂ 排出率=75%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される